

次世代を担う

子どもたちを育成する

教育のプロになる。

Faculty of Education

教育学部

学校教育課程

- ▶ 幼小連携教育コース
- ▶ 小中連携教育コース

〈特別支援教育の
カリキュラムを強化〉

学校教育課程 小中連携教育コース
寺崎 文乃 福岡県 明善高等学校出身

〈学部の特徴〉

教育学部では、幼児・児童・生徒の心身の発達を長期的な視点から見据えながら、現代社会の変化に伴う教育課題に応えることができる教員の育成を目指しています。特に、近年増加している特別支援を必要とする子どもや児童生徒の教育への需要にも対応できるカリキュラムを実施しています。

●「幼小連携教育コース」では、子どもの生活・発達・学習について、心理・教育・保育、特別支援教育の視点から専門的知識や技能を学びます。また、これらの知識や技能をもとに子どものニーズや課題を把握できる教員を養成します。専攻は「幼小発達教育専攻」と「特別支援教育専攻」の2つです。

●「小中連携教育コース」では、小・中学校の9年間を一体的に捉え、義務教育期間全体を見据えて教育実践を行える能力を持った教員を養成します。児童期から思春期にかけての心身の発達過程や各教科の内容をふまえ、一人ひとりの学習意欲を高めながら着実な理解や達成の積み重ねへと導き、学力向上を実現することのできる指導・支援のあり方を学修します。専攻は「初等教育主免専攻」と「中等教育主免専攻」の2つです。

■ 教育目的

教育学部では、幼児・児童・生徒の心身の発達を長期的かつ連続的な視点から見据えながら、現代社会の変化に伴うさまざまな教育課題に応えることができる学校教員の養成を目的としています。

■ 在学生インタビュー



子どもたちが楽しく学校生活を過ごし 自分自身も成長し続けられる教師を目指して。

高校生の時点では、まだ中学校か小学校の先生かを決めかねていたので、両方の免許が取得できる佐賀大学に進学を決めました。実際に入学してみると、設備は充実しているし、1年生の段階から授業の一環として小学校の現場を知ることのできるのも、とてもいい環境だと思いました。近年ではICT教育も充実してきているため、電子黒板などを用いて授業ができたこともよかったと感じています。同じ夢を持っている友人の影響を受け、教育に関することを積極的に知りたいと思うようになったことも、入学してからの成長だと感じています。今は小学校、中学・高校の理科の免許を取得しようと考えていますが、目標は小学校の先生になることです。

学校教育課程 小中連携教育コース
角岡 嵩章 福岡県 福岡大学附属大濠高等学校出身

インタビュー動画も
ご覧いただけます



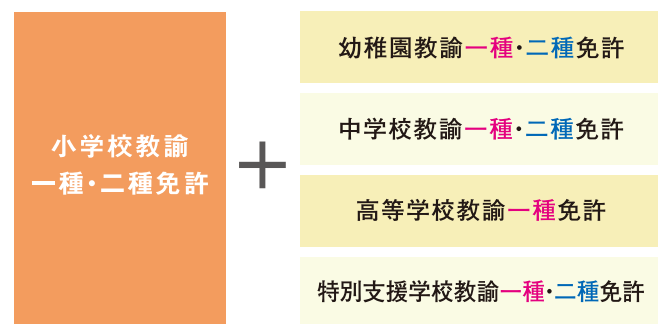
複数免許の取得で広がる 教育者としての幅広い可能性

01 幼小・小中連携教育を実現する 複数免許の取得をサポート

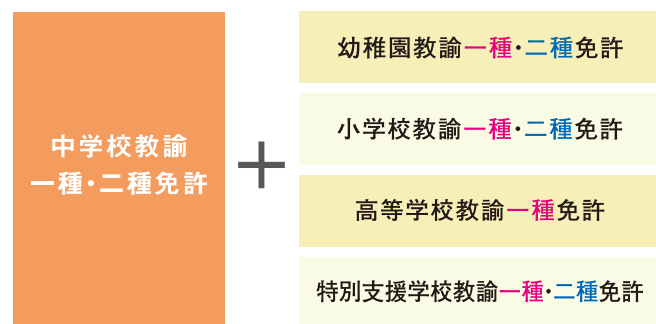
教育学部ではどのコースを選んでも「幼稚園教諭」「小学校教諭」「特別支援学校教諭」「中学校教諭」「高等学校教諭」から複数の免許取得が可能です。「幼稚園教諭」と「小学校教諭」のダブルライセンスや、小中一貫教育に携わるために「小学校教諭」「中学校教諭」を組み合わせるなど、目指す将来に必要な資格を在学中に取得できます。「保育士」の国家試験受験にも役立つ内容になっています。



小学校教諭免許とその他の免許の取得例



中学校教諭免許とその他の免許の取得例



◎ 幼・小・中・高校は教科・科目の免許が取得可能

「保育士」の資格取得には、国家試験の受験が必要です。

教科教育に重点を置き、各教科の学びを深めて専門知識と技能を身に付けます。小学校での英語教育に対応して、英語にも力を入れています。

全校種
対応 取得可能な中学・高校の免許科目一覧

国語	社会	地理歴史	公民
数学	理科	音楽	書道
保健体育	技術	家庭	英語

◎ 特別支援学校教諭の免許取得も充実

(教職大学院への進学→修了で専修免許も取得可能)

特別支援学校の教員になるためには、教諭免許状のほかに「特別支援学校教諭免許」が必要となります。幼小連携教育コースでは、子どもの生活・発達・学習について、心理・教育・保育、特別支援教育の視点から専門的知識を学び、免許取得をサポートします。特別支援学校にも強い教員を目指します。



丁寧なサポート体制

高い能力を備えた教育者を育成する充実の環境

現場で教える教科内容を
「質の高い授業」で学習

レベルの高い研究業績を持つ教員による、教科教育・教科内容で学びを深めます。学校教員になるための「質の高い授業」によって、教育現場で活用できる知識を身に付けます。

理論と実践、どちらも
高いレベルで修得可能

教育学部から教職大学院まで「6年間の教員養成」を見据えた学修が可能。また、佐賀県公立学校教員採用選考試験においては、一般・教職教養試験免除制度※が新設されました。

※教職大学院修了後の専修免許状所有者(見込み含)対象

学部教員が一丸となって
試験対策を丁寧に指導

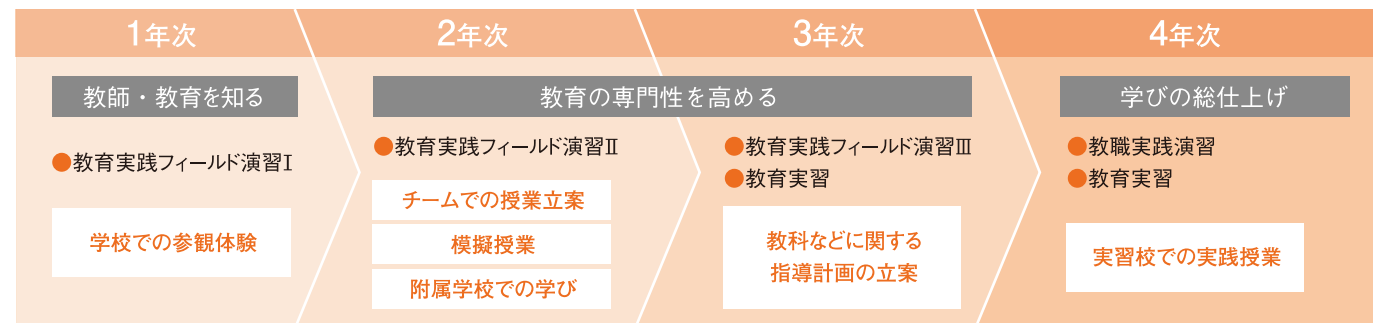
教員採用試験対策は、学部教員全員による丁寧な2次試験対策を中心とした指導を実施。過去問題の提供や実技指導など綿密な支援策で、合格への実力を積み上げていきます。

02 1年次から学校現場、3年次から教育実習へ、 実践経験を積むフィールド演習

1年次は参観等の学校体験を行うフィールド演習Ⅰ、2年次にはチームで授業を立案して模擬授業を行うフィールド演習Ⅱ、3年次には実地授業を行うフィールド演習Ⅲを実施。学内での講義のほかに体験学習をバランスよく組み合わせて、早い段階から教育現場での経験を積み、社会に出たときに即戦力として輝ける力を身に付けます。



[4年間の教育実習のイメージ]



附属学校での実習

教育学部には、一人ひとりの個性と能力を生かす教育の場である4つの附属学校(園)があります。教員を目指す学生が教育実習を行うのもこれらの施設です。



佐賀大学教育学部附属幼稚園



佐賀大学教育学部附属小学校



佐賀大学教育学部附属中学校



佐賀大学教育学部附属特別支援学校

03 ICTを活用した模擬授業の実施や 地域との連携を通して現場が求める教員を育成

小学校での英語教育や今後増加が見込まれるICTなど、教育現場を取り巻く環境にいち早く対応するために、佐賀大学では英語力とICTに力を入れています。電子黒板やタブレット型端末機器などの設備を充実させ、高度なICT機器による模擬授業を行える環境を整備。GIGAスクール構想に強い教員を目指しています。また、地域と連携して教育の現場の情報を随時収集し、教育の現場でどのような教員が求められているかを把握することで、即戦力となる人材を育成します。



佐賀県立鹿島高等学校(大手門学舎) 勤務
村上 正浩さん
教育学部 学校教育課程 小中連携教育コース
2020年3月卒業

【業務内容】
クラス経営の他、生徒指導部と生徒会副主任、部活動顧問を担当。

4年間で培った教員としての力と思い。 初心を忘れず、自分自身を磨き続けたい。

現在は佐賀県立鹿島高等学校で保健体育の教員として勤務し、2年生食品調理科の担任をしています。大学の4年間では、本当に多くの教育実習に参加することができ、それぞれの校種で子どもたちへの接し方や配慮の違いを感じました。初めてのことでばかりで緊張や失敗もたくさんありましたが、常に試行錯誤しながら取り組んだ日々は、私にとってかけがえのない財産です。それを乗り越えたからこそ、今の自分があると感じています。たくさん子どもたちとの出会いの中で、改めて「教師になりたい!」と思うことができた日々でもありました。4年間で学んだことを現在勤務している現場にも活かし、多様な生徒それぞれに応じた指導や支援に努めています。教壇に立ち3年が経ちましたが、この先も多くのことに挑戦し、初心を忘れずに教員としての資質を磨き、感謝の気持ちを持ち続けていきたいと思っています。





詳細情報はこちら

やりたいことがあれば、行動あるのみ
将来は、自分の目で海外の教育を学び
日本に持ち帰って実践してみたい

私は幼小連携に関心があったので、幼児教育・小学校教育について学べる本コースを選びました。教育実習前は主に小学校の科目指導に関することや幼児の発達について学び、実習後は学級経営など教育現場で必要となる知識を学んでいます。本学の魅力の一つは人の良さ。入学後に学生一人一人にチューターが付き、学習や将来のサポートしてくれたのはとても心強かったし、友人たちは自分以上に夢があり、それが学習のモチベーションアップにつながりました。また、心理学や特別支援、SDGsに関する授業も受講でき、入学後に一気に進路が広がったと感じました。現在は、幼稚園教諭、小学校教諭の免許、保育士の資格の取得を目指しています。そして将来は、学力の高いシンガポールや福祉の手厚い北欧に行き、自分の目で教育について学びたいと考えています。

学校教育課程 幼小連携教育コース
青木 美千 福岡県 筑前高等学校出身

幼小連携教育コースの紹介

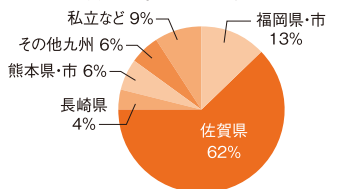
幼小の接続に関する基礎知識と特別支援教育の基本的理念を修得した教員を養成します。「幼小発達教育専攻」では、子どもの発達を心理学、保育・幼児教育学、教育学の観点から包括的に理解する力を育みます。「特別支援教育専攻」では、特別な教育的ニーズを持つ子どもに対して適切な教育的支援を行える能力を育てます。

主な進路

〈就職先〉

●佐賀県内ならびに九州各県の公立小学校、中学校、公立・私立高等学校、特別支援学校、幼稚園

2021年度教育学部教員就職者地域別割合



●そのほか、公務員(自治体)、一般企業(情報・金融・広告等)

〈進学先〉

●佐賀大学大学院学校教育学研究科(教職大学院)
●長崎大学大学院教育学研究科(教職大学院)

カリキュラム一覧

		1年次	2年次	3年次	4年次
教養教育科目	大学入門科目	共通基礎科目「英語」			
		共通基礎科目「情報リテラシー」			
		基本教養科目(自然科学と技術、文化、現代社会)			
		インターフェース科目			
専門教育科目	幼小発達教育専攻	【専攻の科目】 ●児童・生徒発達論 ●心理学概論 ●保育観察実習I ●特別支援教育総論 など	【専攻の科目】 ●幼小連携教育論 ●子どもの福祉と家族支援 ●保育表現演習I・II・III・IV ●教育統計I ●心理学実験I ●臨床心理学概論 ●社会的養護の理解 ●社会教育概論I など	【専攻の科目】 ●幼小連携教育研究法 ●幼小連携教育演習 ●心理学実験II ●家族心理学 ●道徳教育と学級経営 など	【専攻の科目】 ●保育観察実習II・III ●卒業研究 など
		【教職・教科の科目】 ●教職概論 ●教育学原論 ●小学体育I・II ●初等数学 ●現代の教育と社会 ●幼児・児童発達論 ●幼児教育課程論 ●保育内容(健康) など	【教職・教科の科目】 ●教育相談 ●教育原論 ●初等国語科教育法 ●保育内容(環境) ●小学社会 ●小学家庭 ●教育心理学 ●初等理科講義及び実験 など	【教職・教科の科目】 ●生活科教育法 ●人権教育論 ●生活科概説 ●生徒・進路指導論 ●特別活動及び総合的な学習の時間の指導法 ●小学図画 ●小学工作 など	【教職・教科の科目】 ●教職実践演習
		●教育実践フィールド演習I	●教育実践フィールド演習II	●教育実践フィールド演習III・教育実習(小学校)	●教育実習(幼稚園・特別支援学校・中学校)
		【専攻の科目】 ●特別支援教育総論 ●障害児心理学 ●病弱者・情緒障害者の心理・生理・病理 など	【専攻の科目】 ●障害児学習指導法II ●教育統計II ●子どもの福祉と家族支援 ●幼小連携教育論 など ●知的障害児心理学 ●社会的養護の理解 ●幼小連携教育論 など ●肢体不自由者の心理・生理・病理	【専攻の科目】 ●障害児学習指導法I・III ●障害児の心理臨床と指導法 ●発達障害児心理療養 ●重複障害教育論 ●幼小連携教育研究法 ●知的障害者の生理・病理 ●幼小連携教育演習 など	【専攻の科目】 ●卒業研究 など
	特別支援教育専攻	【教職・教科の科目】 ●教職概論 ●幼児・児童発達論 ●現代の教育と社会 ●小学国語 ●小学体育I・II ●初等数学 ●幼児教育課程論 ●保育内容(健康) など	【教職・教科の科目】 ●教育相談 ●教育原論 ●初等国語科教育法 ●小学社会 ●小学家庭 ●教育心理学 ●初等理科講義及び実験 など	【教職・教科の科目】 ●生徒・進路指導論 ●生活科教育法 ●特別活動及び総合的な学習の時間の指導法 ●人権教育論 ●生活科概説 ●小学図画 ●小学工作 など	【教職・教科の科目】 ●教職実践演習
		●教育実践フィールド演習I	●教育実践フィールド演習II	●教育実践フィールド演習III・教育実習(小学校)	●教育実習(幼稚園・特別支援学校・中学校)
		【専攻の科目】 ●特別支援教育総論 ●障害児心理学 ●病弱者・情緒障害者の心理・生理・病理 など	【専攻の科目】 ●障害児学習指導法II ●教育統計II ●子どもの福祉と家族支援 ●幼小連携教育論 など ●知的障害児心理学 ●社会的養護の理解 ●幼小連携教育論 など ●肢体不自由者の心理・生理・病理	【専攻の科目】 ●障害児学習指導法I・III ●障害児の心理臨床と指導法 ●発達障害児心理療養 ●重複障害教育論 ●幼小連携教育研究法 ●知的障害者の生理・病理 ●幼小連携教育演習 など	【専攻の科目】 ●卒業研究 など
		【教職・教科の科目】 ●教職概論 ●幼児・児童発達論 ●現代の教育と社会 ●小学国語 ●小学体育I・II ●初等数学 ●幼児教育課程論 ●保育内容(健康) など	【教職・教科の科目】 ●教育相談 ●教育原論 ●初等国語科教育法 ●小学社会 ●小学家庭 ●教育心理学 ●初等理科講義及び実験 など	【教職・教科の科目】 ●生徒・進路指導論 ●生活科教育法 ●特別活動及び総合的な学習の時間の指導法 ●人権教育論 ●生活科概説 ●小学図画 ●小学工作 など	【教職・教科の科目】 ●教職実践演習

授業紹介

幼小連携教育論

幼小連携とは何か、なぜ必要か、幼小接続の課題は何か、などについて、教育学的・心理学的見地から解明を試みます。さらに、幼児教育からの表現活動や特別支援教育の在り方を実践的に解説します。幼小連携教育コースの教員全員がオムニバスで授業を行います。

幼小連携教育研究法

幼小発達教育専攻では、教育学・心理学・造形教育から問題意識の設定や深め方を理解し、探求したいテーマと研究方法について考えていきます。特別支援教育専攻では、アンケート調査や心理学実験の演習や特別支援学校の児童生徒との関わりから、実態や支援方法について考えを深めています。教員全員がオムニバスで授業を行います。

障害児心理学



障害の種類と障害の特性、障害に伴う心理的影響や問題等を把握するとともに、障害特性に応じた支援のあり方に関する基本的事項を学びます。

研究室・ゼミ紹介

特別支援教育

芳野 正昭 教授



ゼミ生各自が興味・関心のあるテーマ(障害児支援、交流および共同学習、きょうだい児支援等)を決めて卒業研究に取り組み、障害児の理解と支援に関して研鑽を積んでいます。

心理学

石井 宏祐 准教授



教育現場の今日の課題について、心理学的方法を用いて実証的に検証します。学生たちは不登校やいじめ、心の病などをテーマに研究に取り組んでいます。

幼児教育(造形)

栗山 裕至 教授

造形実践を主内容に、幼児教育の理論や方法、課題や可能性について具体的に研究します。幼児・児童について深く理解し、柔軟な発想を持った教員を目指します。

教育学

成松 美枝 准教授

小1プロブレムや幼児の保育と母親の子育てなど、子どもの教育について多様な問題をテーマに取り上げ、学生の興味・関心によって卒業論文を作成しています。

卒業生の主な卒業論文テーマ

○幼児間の午睡時の寝つきやすさの要因に関する質的研究 ○孤立した母親の苦悩についての現象学的研究 ○スクールカーストを生まない学級づくり-教師の役割と課題- ○小学生における学習動機付けと学業適応との関連 ○特別支援学校における知的障害児への性教育のあり方 ○発達障害・知的障害の子どもを持つ家族の思いと支援のあり方-保護者へのインタビュー調査を通じて- ○保育と自然体験についての考察 ○親子の情緒的支援の方向性が親子の親密さおよび子の自尊感情に与える影響 ○自己表現の観点から見る人間関係を高める幼児教育 ○長崎県の離島教育の現状と可能性-新上五島町の実践に鑑みして-

教員紹介

教育学・学校教育

成松 美枝 准教授
教育制度

足立 佳菜 准教授
道徳教育

特別支援教育

松山 郁夫 教授
社会福祉学

芳野 正昭 教授
特別支援教育

日高 茂暢 講師
特別支援教育

図画工作

栗山 裕至 教授

造形教育

附属教育実践総合センター

石井 宏祐 准教授
臨床心理学

高柳 元 准教授
教育実習

大野 愛哉 助教
特別支援教育・臨床心理学



詳細情報はこちら

子どもたち一人ひとりの
良さを引き出し、可能性を広げる
そんな小学校教諭を目指して

複数の免許が取得できること、自分の強みをいかしたAO入試で受験できることから、本学を受験しました。今は音楽科に所属し、小中学校の音楽科教育法だけでなく、指揮法、伴奏法、声楽、ピアノといった実技の講義を受け、自分の技術を高めたり、音楽の指導に必要な知識・技術を学んでいるところです。今年度には4週間の教育実習を終えましたが、学習指導や生活指導など業務の多さに大変さを感じる反面、子どもの成長や教員のやりがいにも気づくことができました。周囲には同じ志を持つ友人が多く、将来のことや授業のことを話し合ったりアドバイスし合っていく中で柔軟な考え方ができるようになったことも大きな成長だと感じています。将来は、指導力を身につけるのはもちろん、子どもたちに寄り添って喜怒哀楽と一緒に感じることができ、小学校教諭になりたいと思っています。先生になり、子どもたちと触れ合えるのが今から楽しみです。

学校教育課程 小中連携教育コース
岡田 実久 山口県 梅光学院高等学校出身

小中連携教育コースの紹介

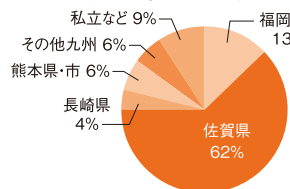
小・中学校9年間の義務教育期間全体を体系的に把握し、児童生徒の心身の発達過程に基づきながら各教科の内容と特徴についての理解を深めます。「初等教育主免専攻」と「中等教育主免専攻」の2専攻があり、初等教育と中等教育を一体として捉えた特色ある教育を各専攻で行います。

主な進路

〈就職先〉

●佐賀県内ならびに九州各県の公立小学校、中学校、公立・私立高等学校、特別支援学校、幼稚園

2021年度教育学部教員就職者地域別割合



●その他、公務員(自治体)、一般企業(情報・金融・広告等)

〈進学先〉

●佐賀大学大学院学校教育学研究科(教職大学院)

カリキュラム一覧

		1年次	2年次	3年次	4年次
教養教育科目	大学入門科目	共通基礎科目「英語」			
		共通基礎科目「情報リテラシー」			
		基本教養科目(自然科学と技術、文化、現代社会)			
		インターフェース科目			
専門教育科目	初等教育主免専攻	【専攻の科目】 ●小学英語 ●小学国語 ●小学音楽 ●教職概論 ●現代の教育と社会 ●小学体育I など 【中等教育副免許の科目】例:国語科 ●中国文学概説 ●書写 など	【専攻の科目】 ●初等外国語教育法 ●小学社会 ●小学家庭 ●道徳教育の理論と実践 ●初等理科講義及び実験 ●初等国語科教育法 ●初等社会科教育法 ●算数科教育法 ●教育心理学 ●教育原論 ●教育方法学(情報通信技術の活用を含む。) ●教育相談 ●特別支援教育の基礎 ●初等理科教育法 など	【専攻の科目】 ●小中連携教育内容研究 ●小中連携教育学 ●生活科概説 ●小学図画 ●小学工作 ●生活科教育法 ●特別活動及び総合的な学習の時間の指導法 ●生徒・進路指導論 など 【中等教育副免許の科目】例:国語科 ●中等国語科教育法I・II ●国語表現論 など	【専攻の科目】 ●教職実践演習 ●卒業研究 など
		●教育実践フィールド演習I	●教育実践フィールド演習II	●教育実践フィールド演習III-教育実習(小学校)	●教育実習(中学校など)
		●教育実践フィールド演習III-教育実習(中学校)	●教育実践フィールド演習III-教育実習(中学校)	●教育実習(小学校など)	●教育実習(小学校など)
		【専攻の科目】例:国語科 ●中国文学概説 ●書写 ●国語学概論 ●国文学論 など 【初等教育副免許の科目】 ●小学英語 ●小学国語 ●教職概論 ●現代の教育と社会 ●小学体育I など	【専攻の科目】例:国語科 ●国文学演習I ●中国古典学演習I ●道徳教育の理論と実践 ●教育方法学(情報通信技術の活用を含む。) ●中等国語科教育法II ●特別支援教育の基礎 など 【初等教育副免許の科目】 ●初等外国語教育法 ●小学社会 ●小学家庭 ●初等理科講義及び実験 ●初等国語科教育法 ●算数科教育法 ●教育心理学 ●初等理科教育法 など	【専攻の科目】例:国語科 ●中等国語科教育法I・II ●国文学演習III ●中国古典学演習III ●国語学演習III ●小中連携教育内容研究 ●小中連携教育学 ●特別活動及び総合的な学習の時間の指導法 ●生徒・進路指導論 ●国語表現論 など 【初等教育副免許の科目】 ●生活科概説 ●小学図画 など	【専攻の科目】 ●教職実践演習 ●卒業研究 など

授業紹介

住居学I



講義や住宅見学を通じて住まいや住まい方に関する知識を身に付けます。また実習により住宅設計・製図の基礎的な技術を修得します。

英語科教育法



小中連携を見据えた中等教育における英語指導について基礎的な知識を獲得し、コミュニケーション能力を育む英語指導の実践力を修得します。

化学実験

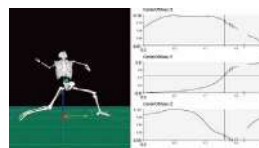


理科の実験風景の1コマです。写真は化学領域です。少人数での実験です。知識及び技能の習得・確認を行うとともに、未知の事象に遭遇した時の思考力、判断力を訓練します。

研究室・ゼミ紹介

バイオメカニクス

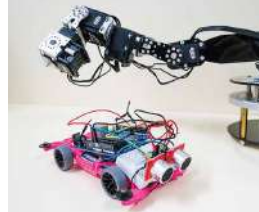
井上 伸一 教授



センサや映像技術を用いてヒトの動きを解析しトレーニングによってスポーツ技術はどのように変容していくのか、スポーツにおける効率的な動きとはなにかを探っていきます。

人工頭脳工学

和久屋 寛 教授



情報通信技術(ICT)や人工知能(AI)が専門です。動画コンテンツを用いた教材開発、ミニ四駆やロボットアームによる賢い情報処理を研究します。

地理学

黒田 圭介 准教授



この演習では主に、国土地理院発行の地形図の読み方と、統計地図の作図法について学び、これらを基に地域の風景や自然環境、人間活動の特徴を考察できる力を修得します。

卒業生の主な卒業論文テーマ

◎算数教育における子供のつまずきを減らすための指導法について ◎「社会に開かれた教育課程」の実現をめざす音楽科の授業づくりに関する研究 ◎小学校体育授業と道徳教育についての研究 ◎初等理科教育における有毒植物の取り扱いについての研究 ◎小学校家庭科における包丁を使った食品の切り方についての映像教材の開発 ◎小学校外国語教育におけるCLIL(内容言語統合型学習)の実現可能性についての考察 ◎学習センターとしての学校図書館の利活用に関する研究-小学校を中心に- ◎社会参画としての学力を育成する学習環境デザインの研究 ◎人工知能(AI)初学者向けの教材開発 ◎発達段階に応じた性の多様性(LGBTQ)に関する教育の研究 ◎小学校の教科教育におけるICT機器の活用について

教員紹介

【言語・社会系グループ】

達富 洋二 教授 国語科授業論	中里 理子 教授 日本語学	竜田 徹 准教授 国語教育学
谷口 高志 准教授 中国文学		
正寶 直美 准教授 書道		
吉岡 剛彦 教授 基礎法	後藤 正英 教授 倫理学・思想史	岡本 託 教授 西洋史
黒田 圭介 准教授 地理学		
木原 誠 教授 英米・英語国文学	林 裕子 准教授 外国語教育学	ジョナサン モクソン 准教授 英語コミュニケーション
吉村 圭 准教授 英米・英語国文学		

【理数系グループ】

川中子 正 教授 幾何学	橋永 貴弘 准教授 幾何学	
岡島 俊哉 教授 有機化学	角縁 進 教授 火山学・岩石学	中村 聡 教授 音楽科教育学
世波 敏嗣 教授 理科教育学	端 正勝 教授 動物生理学	高島 千鶴 准教授 地球科学
小野 文慈 教授 機械工学	和久屋 寛 教授 電子情報工学	

【実技系グループ】

板橋 江利也 教授 音楽	今井 治人 教授 指揮	荒巻 治美 准教授 音楽科教育学
井上 伸一 教授 スポーツ科学	坂元 康成 教授 スポーツ科学	山津 幸司 教授 応用健康科学
町田 正直 准教授 体育科学・運動生理学		
澤島 智明 教授 住生活学	中西 雪夫 教授 家庭科教育学	萱島 知子 准教授 食生活学